号外

発行所
福島民友新聞社
福島市柳町4－29
郵便番号 960-8648
電話代表(024)523－1191

福島民友

2020年(令和2年)
11月19日(木曜日)

ご購読申し込みは
0120-152214へ
みんゆう 検索
スマホ・携帯こちらから
スマホにも対応 新鮮ニュース
号外はインターネットの福島民友ホームページ（www.minyu-net.com）でもご覧になれます。

柳美里さん全米図書賞

「南相馬の人々と喜び分かち合いたい」

翻訳部門で快挙

「JR上野駅公園口」

【ニューヨーク共同】米国で最も権威のある文学賞の一つ、全米図書賞が18日夜（日本時間19日朝）、オンラインで発表され、翻訳文学部門で南相馬市在住の芥川賞作家、柳美里さん(52)の「JR上野駅公園口」が選ばれた。2018年に同部門で受賞したドイツ在住の芥川賞作家、多和田葉子さん(60)に続く快挙だ。

全米図書賞を受賞し、オンラインで記者会見する柳美里さん＝19日午前

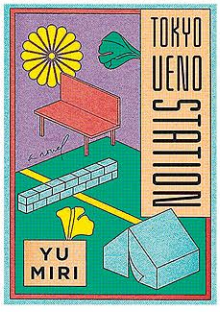
全米図書賞　1950年創設の米国で最も権威ある文学賞の一つ。現在は米国作品が対象の本賞に加え、翻訳文学を含む計5部門で受賞作が選ばれる。本賞では過去にフォークナーら米国を代表する作家らが受賞。翻訳文学部門は作者と訳者に贈られ、2018年に「献灯使」の多和田葉子さんと英訳を手掛けたマーガレット満谷さんが受賞した。

柳さんはオンラインの授賞式で「とても幸せ。東日本大震災と津波、原発事故の後、苦難の途上にいる南相馬の人々とこの喜びを分かち合いたい。この賞はあなた方のためのものだ」と語った。

「JR上野駅公園口」は1964年開催の東京五輪の前年、家族を養うために福島から東京に出稼ぎに行った南相馬市の男性の生涯を描いた物語。全米図書賞のホームページでは「日本の近代化で多数の人が社会の片隅に追いやられ、無視されてきたことを読者は知ることになる」と紹介された。

翻訳家モーガン・ジャイルズさんが英訳し、英題は「TOKYO UENO STATION」。ジャイルズさんは授賞式で「美里さん、翻訳させていただいて誠にありがとうございます」と日本語で語った上で、英語で「福島の皆さんも、親切に手助けしてくれてありがとう」と述べた。

柳さんは横浜市出身。97年に「家族シネマ」で芥川賞を受賞。2015年、東京電力福島第1原発事故で避難区域となった南相馬市に移住し、18年4月、自宅を改装して書店を開いた。



柳美里さんの「JR上野駅公園口」。左は英訳版

号外

発行所
福島民友新聞社
福島市柳町4－29
郵便番号 960-8648
電話代表(024)523－1191

福島民友

2020年（令和2年）
11月19日（木曜日）

ご購読申し込みは
0120-152214へ
みんゆう 検索
スマホ・携帯こちらから
スマホにも対応 新鮮ニュース
号外はインターネットの福島民友ホームページ（www.minyu-net.com）でもご覧になれます。

伊達のイオン容認

福島市長が表明

規模見直し 出店計画前進へ

▲イオンモール北福島（仮称）の出店が計画されている伊達市堂ノ内地区付近

伊達市に出店が計画されている大規模商業施設「イオンモール北福島（仮称）」について、福島市の木幡浩市長は19日、イオン側が市の要請した規模や機能に一定の配慮をして見直す意向を示したことから「イオン側の提案を受け入れ、さらなる大きな見直しは求めない」と出店を容認する考えを示した。福島市長の出店容認により、出店計画は大きく動きだす見通しだ。

木幡市長が福島市役所で19日に開いた記者会見で明らかにした。市によると、イオンモールの建設規模は約7万平方㍍で、うち公共的スペースが約5千平方㍍を占める。福島市のJR福島駅周辺地区と競合しない機能が含まれ、シネマコンプレックス（複合映画館）は計画しない。またイオン側は、福島駅近くにある「イオンシネマ福島」や同市の「イオン福島店」も営業を継続する意向を示した。

木幡市長は「市としては出店計画が進むとの見通しに立ち、福島市中心部などの個性あるまちづくりを加速させ、イオンや伊達市などの福島圏域の市町村と連携し、広域的発展の道を探求していきたい」と語った。

イオンの商業施設出店を巡っては、これまで伊達市の須田博行市長が誘致に積極的な姿勢を示す一方で、木幡市長は「市が進めるまちづくりに影響がある。県北全体の発展につながらず賛同できない」として5万平方㍍（総賃貸面積）への規模縮小を求めていた。